

第3回くらす部会会議録

日 時	2017年6月29日(木) 13:30~15:30
場 所	地域連携交流施設 1階 図書室
テーマ	1、本日参加メンバー 2、協議課題 3、その他 4、次回開催日の調整
内容	<p>1、参加メンバー：12名</p> <p>2、協議課題</p> <p>○グループホーム見学会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・精神のグループホームを見学したいと依頼した ・2棟の建物の中で5部屋 定員10名 ・説明は別の場所で可能だが、実際の部屋の中は本人の同意が必要。見学できるか分からない ・10月か11月の昨年と同じぐらいの時期に開催 ・部屋の見学があるなら、多人数は対応が難しいかもしれない ・本人活動(ピアカウンセリング研修など)や就B等、グループホーム以外の活動も興味深い ・日程が合えば参加したい <ul style="list-style-type: none"> → 10名程度で依頼。1日かかりの行程になるかも？ ・精神障害対象のグループホームが近隣には少ないので、ぜひ見学に行きたい ・サービス管理者や世話人が2ヶ月に1回集まる兵庫県精神障害者グループホーム連絡会がある。西宮等にはグループホームが多いが、近隣には少ない <p>○宿泊体験</p> <p>対象:高校生以上 知的障害 1人で過ごせる人 定員:3名/1回 内容:17時集合 → お風呂 → 夕食 → 自由 → 就寝 → 起床 → 朝食 → 8時帰宅 ※グループホームを想定して、時間設定をしている 個室用意(ベットか畳で布団か 面談で希望を聞く)</p> <p>意見</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小学生や中学生でも、親子の宿泊で初めてみてはどうか ・次へのつながりが見えないので、参加者が少ないのではないか ・何回も宿泊することでショートステイに発展できれば、参加する人も増える ・実際に泊るところで、宿泊の練習ができればいい ・社会福祉協議会のデイサービスの宿泊と、ショートステイを希望する保護者の考えは平行線 ・本人の意思がない <ul style="list-style-type: none"> → 成功体験になって、ショートステイにつながればいい ・ショートステイにつながった方の感想等を聞いてはどうか <ul style="list-style-type: none"> → 成功体験を宿泊体験の応募チラシにのせる ・今回の宿泊体験は、3回までの高校生以上で募集する ・親子の宿泊体験(幼稚園・小学校・中学校など)がデイサービスで出来るのか、社協に確認し、来年度の活動を考えていく

○福祉避難所・親子宿泊体験会

- ・くらす部会でするなら 福祉避難所での過ごし方をメインで考えたい
- ・目的:福祉避難所体験の年齢層を広げる
- ・体育館で実施
- ・各コミセンで行う
- ・参加者が自宅で用意しているものを持ち寄る
- ・実際にサイレン等を鳴らして、身を守る訓練をする

→実際に福祉避難所の訓練ができるのか、施設や福祉グループに確認する

3、その他

○はたらく部会

- ・はたらくみんなのお茶会：6月30日（金）13時～14時半 ゆうあい園

○全体研修会

- ・全体研修会：7月26日（水）10：00～12：00 播磨町健康いきいきセンター

「すべてのこどもを育てる学校

～地域で子どもを育てていくために 障害児福祉制度の現状と課題」

講師：宮田広善 医師(姫路聖マリア病院 重度障害総合支援センター^{ルドルフ}センター長)

西村恵子校長（東はりま特別支援学校）

濱口直哉 氏（地域支援センターあいあむ）

※前日 15:00からの会場準備及び当日受付・片付けの手伝いのお願いいたします。

4. 次回開催日の調整

H29年7月24日（月）13：30～15：30 地域連携交流施設